

経済データ解析実習課題

－度数分布表とヒストグラム－

2011 年 10 月 24 日

実習課題 下の表は都道府県別酒小売業事業所数のデータである。

このデータについて、演習問題 1(ballpark.xlsx) と同様に、特性値を求め、度数分布表を作成し、ヒストグラムを描け。

表:都道府県別酒小売業事業所数 (2009.7.1 現在)

北海道	1428	埼玉	1869	岐阜	854	鳥取	378	佐賀	420
青森	772	千葉	1556	静岡	1498	島根	729	長崎	981
岩手	865	東京	3459	愛知	1852	岡山	938	熊本	888
宮城	1004	神奈川	2039	三重	747	広島	1323	大分	693
秋田	966	新潟	1924	滋賀	582	山口	909	宮崎	559
山形	886	富山	655	京都	1201	徳島	511	鹿児島	1265
福島	1157	石川	628	大阪	3354	香川	482	沖縄	309
茨城	1170	福井	447	兵庫	2419	愛媛	913		
栃木	880	山梨	469	奈良	659	高知	682		
群馬	898	長野	1118	和歌山	818	福岡	1997		

出典:総務省統計局『平成 21 年経済センサス-基礎調査』(事業所に関する集計参考表 1)

実習の手順

Step 1 最初に、データを入力する。このデータが掲載されている表を探して、データを手入力してもよいが、今回は整形が大変である。そこで、新しいブックの A4:A50 に ballpark から都道府県名をコピーし、B4:B50 にデータを手入力¹する。

Step 2 関数を用いて、特性値を求める。データの部分には liquor と名前をつけよう。(ファイル名は liquor.xlsx としておこう。)

Step 3 度数分布表を作成する。度数分布表の階級幅は ballpark と同じではうまくいかない。各自で適切な階級幅を設定してみよう。このとき、最大値と最小値の情報が有益となるでしょう。

Step 4 ヒストグラムを描く。

Step 5 都道府県に順位をつけ、罫線やフォントの変更などをおこない、1 ページに収まるようにする。

提出について 上記の手順で完成したものを、今回は ファイル提出 してください。提出方法は、

1. webclass 経由
2. e-mail の添付ファイルとして (宛先は kawada@tokuyama-u.ac.jp)

のいずれかでおこなってください。

¹どうしても、手入力をさけたい場合は、e-stat から「経済センサス - 基礎調査」に行き、「事業所に関する集計」の「参考表」1 を開き、編集してこのデータを手入力する。